

学部全体で
Data Science
教育を展開

GLOBAL +LOCAL TOYAMA VISION

富山大学
University of Toyama

2026

経済学部
School of Economics
学部案内

経済経営学科

- ・公共政策プログラム
- ・企業経営プログラム
- ・経済データサイエンスプログラム

Message from the Dean

学部長からのメッセージ

社会科学と データサイエンスで 実践的課題解決力を

経済学部長 もりぐち たけひこ 森口毅彦

富山大学経済学部は、1924年に設置された
官立高岡高等商業学校をそのルーツとしており、
2024年に創立100周年を迎えました。

富山大学経済学部は、これまで経済学科、経営学科、経営法学科という3つの学科からなる社会科学系の総合学部として有為な人材を輩出してきました。しかし、今日、少子高齢化と人口減少が急速に進み、また国際的な産業競争力の低下が顕著にみられるなど、社会が抱える問題は多様化・複雑化し、これまで以上に、経済学・経営学双方にまたがる深い理解と幅広い知識が不可欠になっています。一方で、急速にデジタル社会が進展し、企業や自治体からは、地域やビジネスが抱える課題をデジタル技術の活用を通して解決を図るデジタル推進人材に対するニーズが増大しています。

そうした人材に対する社会的ニーズに対応するため、令和6年4月、経済学部はこれまでの3学科を1つに統合し、「経済経営学科」という1学科体制へと改組いたしました。新しく誕生した経済経営学科では、経済・経営・法律の3分野を学べる体制を維持したまま、1学科のもと3つのプログラム（公共政策・企業経営・経済データサイエンス）を設置しています。プログラムは、入学後に自分の学びたいことや適性を踏まえて選択することができます。また、どのプログラムに所属してもデータサイエンスの素養を身につける教育プログラムを用意しています。

公共政策プログラムでは、経済活動や法制度に関する専門知識の上に、データサイエンスの素養を持ち、

経済学部経済経営学科の概要

Summary 



1年次において社会科学系とデータサイエンス系の入門科目を必修として学びます。



2年次から、明確な人材の養成を目指した3つのプログラムのうちの1つに所属します。



2年次以降、社会科学の知識を体系化し、卒業研究を深化させるためのプログラム科目（基礎および発展）を学びます。



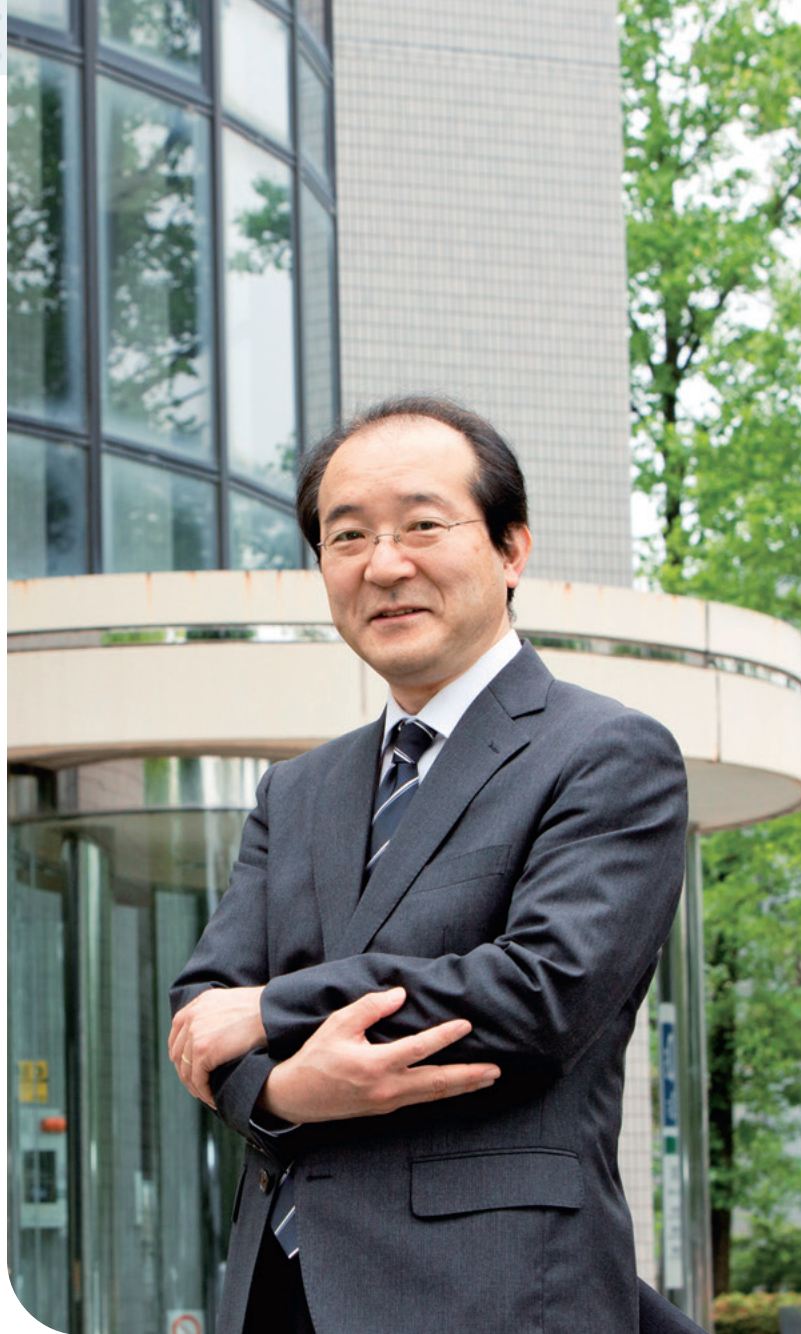
自らのキャリアを見据えながら、専門科目に加え、プログラムの枠を越えて領域横断的に学びます。

公共政策の立案・実装に貢献できる人材の育成を目指しており、将来的には、金融機関やNPO法人の職員、自治体等のDX推進担当者などとして活躍することが期待されます。

企業経営プログラムでは、企業経営や経済活動に関する専門知識の上に、データサイエンスの素養を持ち、企業経営に関わる諸課題を解決できる人材の育成を目指しており、将来的に、製造業のITサービス立案者やマーケティング・コンサルタント、DX推進担当者などとして活躍することが期待されます。

経済データサイエンスプログラムでは、より高度なデータサイエンスの専門的能力を備え、企業経営や公共政策の意思決定に直結する応用力を身につけた人材の育成を目指しており、将来的には、システムエンジニアやデータサイエンティスト、AIエンジニアなどとして活躍することが期待されます。

新しい経済経営学科では、経済・経営・法律という社会科学分野の高い専門性と分野横断的な幅広い知識を持ちつつ、データサイエンスの知識・技術をもとにデータを分析・活用しながらビジネス・社会課題を解決する人材を養成するための体系的なカリキュラムを用意しています。ぜひ本学部に入學され、社会で役立つ実践的な能力を身につけ、社会に貢献できる人材として大いに活躍してほしいと思います。



カリキュラムの特色

Curriculum 

入学後に専門分野を決定 (レイト・スペシャライゼーション)

入学後1年間かけて経済学、経営学、法学、データサイエンスの基礎を学修した上で、2年次から興味関心のある専門分野や希望する進路に合わせてプログラムに所属します。

社会科学分野とデータサイエンス分野を複合的に学修可能な体制

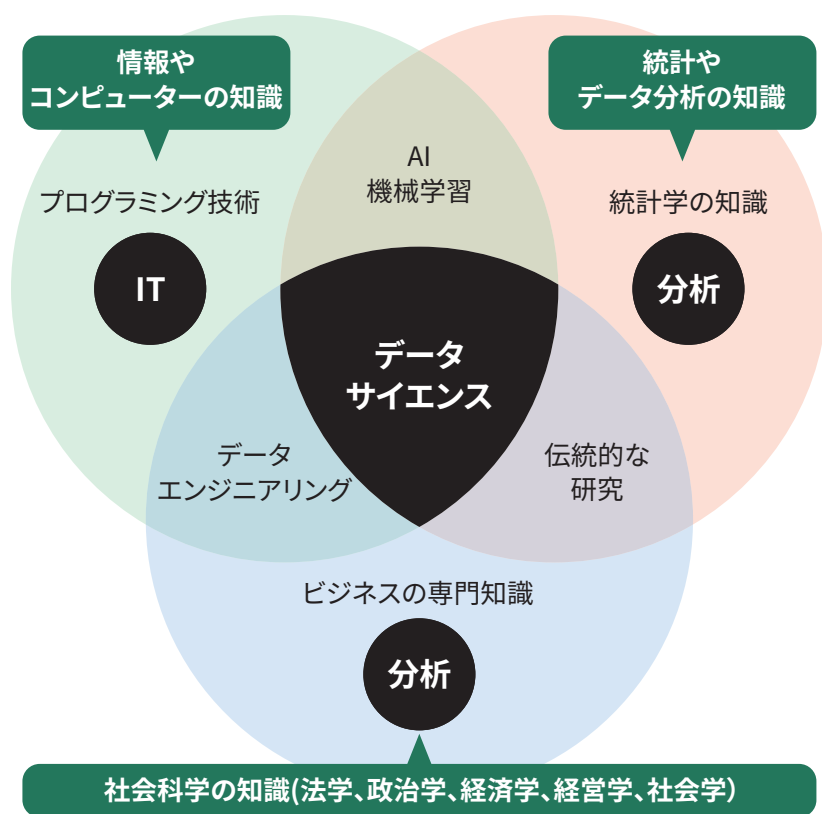
経済学部で学ぶ学生全てが、社会科学の専門性に基づきながら、データサイエンスの知識・技能を活用する能力を身につけることで、複雑高度化した経済社会の問題解決に貢献できます。

文理融合教育 (理系学部との連携)

経済学部と理学部で連携し、「地方創生環境学」などの既存の科目に加えて、データサイエンスやSDGsに関する新たな科目を設けます。これにより、文理融合教育の充実化を図り、幅広い知識が修得できます。

経済学部における Data Science Education データサイエンス教育

経済学部の学生全てが、社会科学の専門性に基づきながら、データサイエンスの知識・技能を活用する能力を身につけることで、複雑高度化した経済社会の問題解決に貢献できます。



プログラムの概要

01

入学試験時

入学試験時には
プログラム選択の必要は無く
志願者全員
「経済経営学科」を受験。

02

1年次

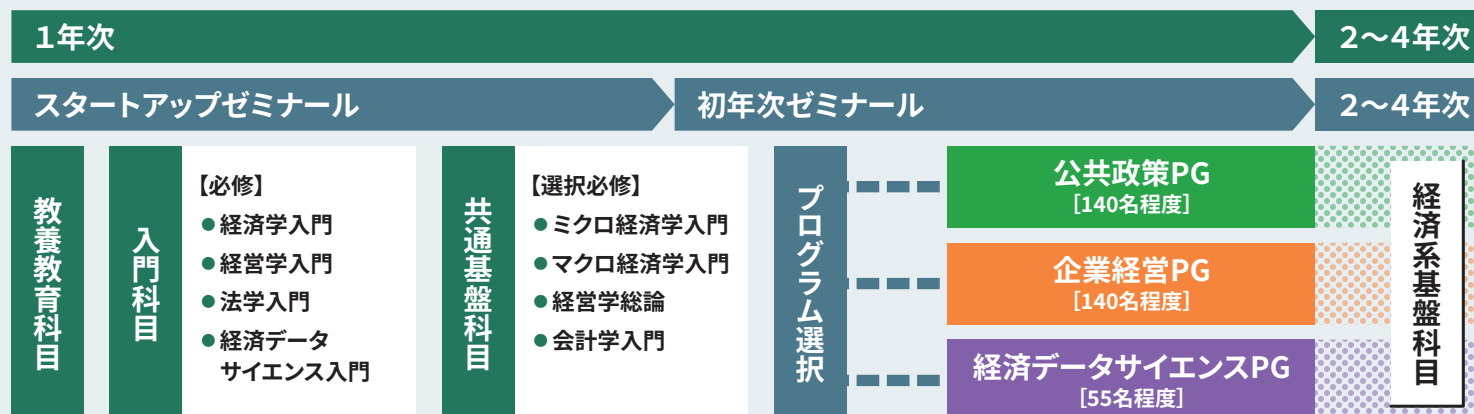
入学後、1年次に
**「社会科学」と
「データサイエンス」
の基礎を必修で学修。**

03

2年次

2年次から
**3つのプログラムのうち
1つに所属。**

4年間の学修の流れ



公共政策プログラム

経済学・法学



データサイエンス

経済活動や法制度に関する専門知識の上に、データサイエンスの素養を持ち、公共政策の立案・実装に貢献できる人材を育成します。

進路 *Future*

- 大学院進学
(人文社会芸術総合研究科)
- 自治体等のDX推進担当者
- 金融機関の職員
- NPO法人の職員



企業経営プログラム

経営学



データサイエンス

企業経営や経済活動に関する専門知識の上に、データサイエンスの素養を持ち、企業経営に関わる諸課題を解決できる人材を育成します。

進路 *Future*

- 大学院進学
(人文社会芸術総合研究科)
- 製造業のITサービス立案者
- マーケティングコンサルタント
- DX推進担当者



経済データサイエンスプログラム

データサイエンス

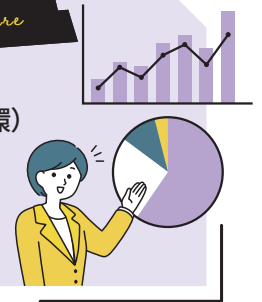


社会課題

データサイエンスの専門的能力を備え、企業経営や公共政策の意思決定に直結する応用力を身につけた人材を育成します。

進路 *Future*

- 大学院進学
(持続可能社会創成学環)
- システムエンジニア
- データサイエンティスト
- AIエンジニア



ゼミナール

経営系基盤科目

DS系基盤科目

文理融合科目

その他科目

他PG科目

専門科目【基礎】
(公共政策系科目)

専門科目【基礎】
(企業経営系科目)

専門科目【基礎】
(DS系科目)

専門科目【発展】
(公共政策系科目)

専門科目【発展】
(企業経営系科目)

専門科目【発展】
(DS系科目)

卒業論文

専門分野

経済史

井坂 友紀 ゼミ



～歴史と国際比較の視点を重視～

3年
横井 美月



私の指導教員の専門分野は経済史です。私たちが暮らす社会のあり方の起源と経緯に焦点を当てる学問です。卒業研究はまだこれからですが、「歴史と国際比較を踏まえた考察を含める」ことを唯一の条件に、ゼミ生は時代や地域を問わず自身の関心のある研究課題に自由に取り組みます。

2、3年次のゼミでは卒業研究に取り組む上での土台づくりを行います。重視されるのは実践的な学びの機会を通じて様々な経験を積み、自身の問題関心を定めていくことです。

昨年度の前期(第1、2ターム)は、富山市の企業と連携し、ダンボールをテーマとした防災イベント

の企画と運営を行いました。活動の過程では、ダンボールの歴史や、海外の防災体制についての調査や発表も行いました。最終的に、イベントのブース企画として、「防災かるた」というオリジナルのコンテンツを作り上げ、多くの子供達に防災について楽しく学ぶ機会を提供することができました。

こうした地域連携活動を通じて、発想力やコミュニケーション能力を鍛えるとともに、自分の視野を広げることができました。この学びの経験を卒業研究に活かしていきたいと考えています。

4年
桑 麻斗

～現代社会の課題を解き明かす～

高山ゼミでは、現代社会の課題を探ることを目的とし、「学生が自分たちで考え、決定し、実行する」をモットーに、社会調査のプロジェクトを進めます。調査テーマの設定から調査手法の選定、データ収集、分析、報告書作成までを一貫して行い、実践的な調査スキルの習得を目指します。社会調査には、アンケート調査、インタビュー、参与観察など、様々な手法があります。これらを駆使し、社会における現象や問題の背景を探り、データに基づいた考察を行います。過去には「富山の食と愛着」「就職活動へのコロナ禍の影響」「キャッシュレス決済」など、多岐にわたるテーマを扱い、昨年度は「学校へ行か

ないこと」について研究しました。身近なテーマから社会全体に関わる問題まで、多角的な視点で調査を進めます。

ゼミでは、ディスカッションを重ね、役割を分担して研究を進めます。調査を通じて、論理的思考力やデータ分析力、発表スキルを養うことができるため、実践的な学びを深めたい人には最適です。また、ゼミの仲間と一つの成果を作り上げる達成感も得られます。社会学と社会調査に関心があり、人と関わることが好きで、主体的に取り組める人には特におすすめです。高山ゼミに所属して、社会の新たな側面を自らの手で見つけてみませんか？

専門分野

社会学

高山 龍太郎 ゼミ



専門分野

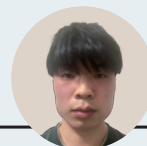
経営組織論

櫻田 貴道 ゼミ



～経営を組織から考える～

3年
小笠原 琢真



経営組織論とは、「組織」を中心にして経営を考える研究分野です。組織と言われてピンとこない方もいると思いますが、組織とは簡単に言えば目的を達成するための人々の活動です。組織は目的をもって活動している企業や大学、部活動などに必ず含まれているものであり、経営組織論は、「組織」を鍵としてその経営を考える学問になります。したがって、これから社会に揉まれて生きていく私たちにとっては大変役立つ研究分野だと思います。

ゼミの活動は、まず毎回のゼミでの報告者をあらかじめ決めておき、その報告者の司会のもと議論を進めていきます。報告者は自身が作成したレジュメ

で報告をします。また、報告者だけではなく、そのほかの人も疑問点と討論点を挙げ、さらに議論を深めていきます。皆があらかじめ疑問点と討論点をあげて議論するので、物事を多角的にとらえることにつながり、議論も活性化するなかで多くの知識を学ぶことがこのゼミの良さだと思います。

このような取り組みから、報告や議論を通じて獲得されるコミュニケーション能力はもちろん、これから社会の担い手となるうえで欠かすことのできない経営について学ぶことは、とても貴重な経験になると思います。

経済学部ゼミではどんなことを研究しているの？ 基礎から専門分野まで、気になるテーマを深掘り！

専門分野

経営システム

山崎 竜弥 ゼミ



～ICTとの付き合い方～

4年
平林 優菜



現代の企業では、さまざまなICT（情報通信技術）が導入されており、その活用はますます進んでいます。その流れの中で、今後もDX（デジタルトランスフォーメーション）が加速すると考えられています。また、私たち自身もスマートフォンやパソコン、インターネットなど普段から多くのICTを使用しており、私たちの生活に必要不可欠なものになっています。そのようなICTをこれから多くの場面で活用していく中で、私たちはどのようにして利用すべきなのかについて、経営システムや情報学、倫理学など多くの観点から学んでいます。

ゼミナールでの活動は、3、4年生が合同で行っています。学年ごとにAIやロボット、スマートフォン、SNSな

どに関する本を1冊選んで、輪読し、内容をパワーポイントにまとめて発表します。また、グループで研究発表を行ったり、ゼミの研究内容に関連する小説や映画を紹介したり、学年関係なくグループを作り、みんなで協力しながら活動を行っています。

このような取り組みから、経営学や情報学への理解が深まり、プレゼンテーションの作成や発表のスキルを身につけることができました。また、私たちのゼミは、和気あいあいとしており、あまり緊張することなくリラックスして活動に取り組むことができます。ゼミでの経験や学びは、これから社会に出た後にも必ず役に立つと思います。

4年
古山 一瑛

～犯人処罰と適正手続の均衡を考える～

僕たちのゼミでは、刑事訴訟法・少年法・刑事政策における主要論点から関心のあるテーマを選び、判例や学説といった先行研究の調査を踏まえた上で、自分が妥当と考える解を報告し、その後全員で討論を行っています。

刑事事件の手続を定める刑事訴訟法には捜査から刑の執行に至るまで多種多様な問題が存在しており、1つの問題を解決するにあたって多種多様な側面からアプローチすることができます。ゼミの議論でも、警察の捜査は違法ではないか、裁判員制度それ自体に問題があるのではないかなど、ゼミ生それぞれの意見が出るため、自分にはない発想に触れるこ

とができます。僕自身も研究を通して、他者の主張を正確に把握する力や、自分の考えを論理的に説明し他者を納得させる力を身につけることができました。

他にも、裁判所見学では刑事裁判を傍聴して目の前で検察官と弁護人の攻防を見たり、検察庁見学では証拠保管庫や取調室を見学したりと、教室だけでは学べない刑事実務に触れることもできます。

ゼミでの活動を通して、学問的追求の楽しさ（厳しさ）に触れながら、調査力・報告力・説得力といった社会でも必要とされる能力を磨くことができるので、自分の成長を信じて主体的に行動してみてください。

専門分野

刑事訴訟法

八百 章嘉 ゼミ



専門分野

行政法

神山 智美 ゼミ



～行政法から社会を学ぶ～

4年
嘉藤 沙那



私たちのゼミでは、行政法を中心に据えながら、法の全体像を理解する出発点となる憲法や社会に於て必須となる知的財産法といった関連領域にも目を向け、法体系を幅広く、横断的に学んでいます。

具体的なゼミの活動としては、指定されたテキストを用いて、各自が割り当てられたテーマごとにレジュメを作成し、その後ゼミ内で報告・議論を行う形式で行っています。最終的にはゼミ全体で一冊の本を通読し、その法分野全体の理解を深めることができます。扱うテーマの中には難しく感じるものもありますが、発表後に先生がポイントの補足や、時事的な話題、具体的な事例と絡めた問いを投げ

かけてくださるので、自然と理解が深まり、学びの手ごたえを感じられます。

また、法を一面的にとらえるのではなく、多角的に考える視点や思考力が自然と身につくのも、このゼミの魅力のひとつです。

公務員試験対応だけではなく、民間企業に勤務しても、許認可や補助金申請等は欠かせないプロセスです。断片的な知識だけでなく法の全体像を学ぶことができるので、具体的に学びたい法分野がまだ決まっていない人でも、将来への思考の土台を築く貴重な機会になると思います。ぜひ積極的にゼミに参加してみてください！

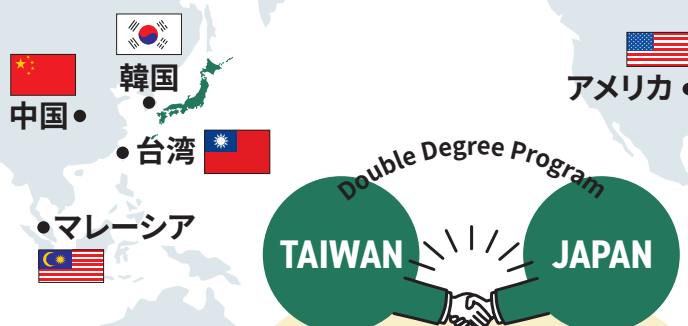
グローバルな人材を育成するプログラム

富山大学経済学部は、中国の中南林業科技大学経済学院・商学院、韓国の京畿大学校経商学部・人文社会学院などをはじめとする多くの部局間交流協定を締結しています。

さらに、台湾の開南大学、米国のマーレイ州立大学、チャールストンカレッジやマレーシアのトゥンク・アブドゥル・ラーマン大学、中国の上海大学、ベトナムのハノイ工科大学、フランスのオルレアン大学など数多くの大学間交流協定を締結しています。こうした協力校と研究のための相互協力のほか学生の交換留学を推進しています。

新たな国際交流の取り組みとして、経済学部と台湾の開南大学商学院・人文社会学院との間でダブルディグリー・プログラム(※1)実施に関する覚書を締結しました。

このようにグローバルな人材を育成するためのプログラムを着実に整えています。また、サステナビリティ国際研究センターと連携して、北東アジア地域の経済・社会・環境に関する諸問題の研究及びそのための交流を進めています。経済学部には、中国・マレーシア・ミャンマー等各国から留学生が学びに来ています。



■ 学生交流協定(学部間、大学間含む)に基づく留学実績大学(過去5年間)

国名	大学名	
	派遣	受入
韓国	国民大学校	京畿大学校
台湾	開南大学、銘傳大学	開南大学
中国	中南林業科技大学	中南林業科技大学、西南交通大学、遼寧大学
マレーシア	トゥンクアブドゥルラーマン大学	
アメリカ	マーレイ州立大学	



※1 ダブルディグリー・プログラム

最短4年間で経済学部で所属する学科における学士学位と併せて、開南大学で学士学位の2つを同時に取得することが可能。富山大学経済学部で2年間学んだ後、開南大学商学院もしくは人文社会学院に2年間留学することとなる。

留學生活

ダブルディグリー・プログラムを利用して 2023年2月から2025年1月まで、 台湾の開南大学へ留学しました。

経営学科4年 郡山 大輝



私が初めて中国語と接点を持ったのは、大学1年次の教養教育でした。その後、資格学習等を通して2年生以降も個人的に学習を続ける中、ダブルディグリー・プログラムの存在を知りました。その内容を受けて、自身の専攻科目であった国際マーケティングの学習の継続と、中国語のレベルアップをどちらも実現できる選択肢として、同プログラムの履修を決定しました。

実際に現地で学習を始めると、授業形態のギャップを大きく感じました。台湾の学校では一般的に、学生と教員の間で双方向のコミュニケーションをとりながら授業が進行していく場合が多いので、積極的に話し合いに参加する姿勢と、自分の意見を伝えられる語学力がどちらも必要となります。

学内での授業のほかにも、現地でのアルバイトや各種活動、コンペティションへの参加、終盤の就職活動等、学内外でさまざまな経験を得ることができた2年間となりました。そのほか、休日には郊外へ出かけて台湾料理を満喫したり、長期休暇を利用して台湾一周旅行をしたりと、多方面から留学生生活を満喫できたように感じています。

留学は、大学内外で様々な学びが得られる貴重な機会です。異文化の中での生活を通して、「日本人」としての自分や「日本」という国を客観的に見ることができるようになり、今までにはなかった視野を得ることができたと感じています。留学を希望する学生の皆さん、事前準備をしっかりと行い、充実した留学生活を送ってください!



外部講師による講義

経済学部では、積極的に富山大学の教員以外の社会人による講義をカリキュラムの中に組み込んでいます。実際に企業等で活躍している方々を講師に招いて、講義していただいています。

■ 2024年度 寄附講義の様子

lecture 1 地域ビジネス特殊演習 「地域観光資源の活用演習」

美しい富山湾クラブ寄附講義より

各分野の専門家が富山のアドベンチャーリズムについて講義を行います。グループに分かれて観光&アドベンチャー体験を行い、観光リーフレットを作成して富山駅に展示し、地域に貢献します。



lecture 2 特殊講義 「経営コンサルティング実践」

ジェック経営コンサルタント寄附講義より

経営コンサルティングの実務経験を持つ教員が、実際の企業の事例をもとに、企業を取り巻く地域・社会の現実を捉える視点や、課題を発見して、事業戦略を策定する方法について、演習を交えた講義を行います。



lecture 3 地域政策特殊講義 「財政・金融・地域経済」

北陸財務局寄附講義より

北陸財務局の幹部・担当者のほか、金沢国税局、大阪税関伏木税関支署、政府関係金融機関等の幹部・担当者など実際の業務に携わっている者が入れ替わり、各テーマについて現場の生の声や事例も交えた実践的な内容の講義を行います。



2024年度 寄附講義実績

(前期)	● キャリア・デザイン特殊講義「人材開発とコミュニケーション」	理想経営寄附講義
	● 地域ビジネス特殊講義「銀行論」	富山銀行寄附講義
	● 地域ビジネス特殊講義「経営学の現場：地域企業の経営者から学ぶ」	富山マネジメントアカデミー寄附講義
	● 地域ビジネス特殊講義「地域観光資源の活用戦略」	美しい富山湾クラブ寄附講義
	● 特殊講義「社会人と一緒に考えるキャリアデザイン」	理想経営寄附講義
	● 特殊講義「働くということと労働組合」	連合富山寄附講義
	● 特殊講義「パーソナルファイナンス論」	日本FP協会寄附講義
(後期)	● 証券市場論	野村證券寄附講義
	● 地域政策特殊講義「財政・金融・地域経済」	北陸財務局寄附講義
	● 地域ビジネス特殊講義「生命保険を考える」	生命保険協会寄附講義
	● 地域ビジネス特殊演習「地域観光資源の活用演習」	美しい富山湾クラブ寄附講義
	● 地域ビジネス特殊講義「民間企業の事業活性化」	三谷産業寄附講義
	● 特殊講義「企業分析論」	北陸銀行寄附講義
	● 特殊講義「経営コンサルティング実践」	ジェック経営コンサルタント寄附講義
	● 特殊講義「経営コンサルティング論」	富山県中小企業診断協会寄附講義
	● 特殊講義「上場会社におけるディスクロージャー入門」	プロネクサス寄附講義
	● 特殊講義「農業経済学」	富山県寄附講義

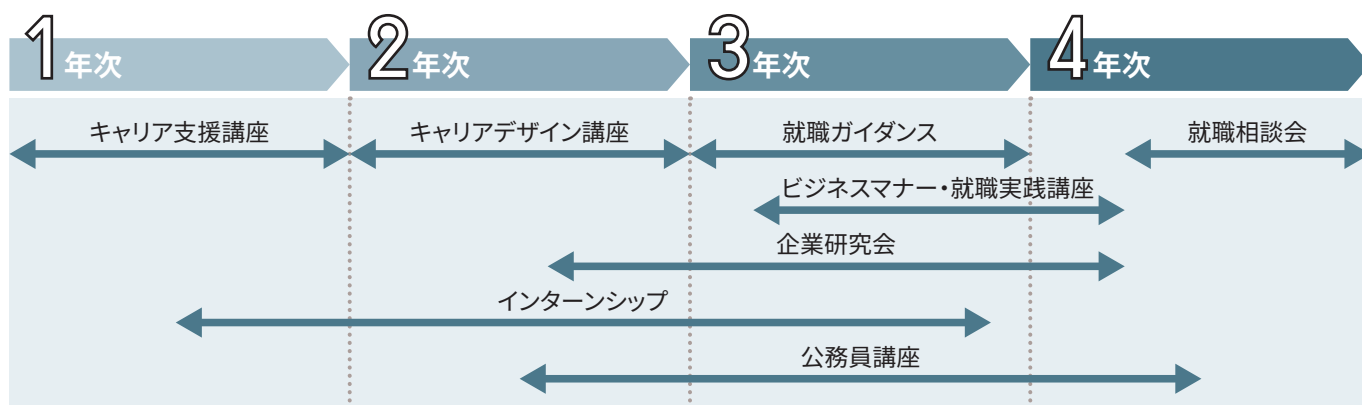


入学当初から各学生のキャリア形成を、きめ細やかにサポート

学生は、資格試験、就職・進学などについてゼミの指導教員や就職指導の担当教員に進路相談することができます。また、1年生から4年生までキャリア形成についての講演会やセミナーを開催しています。

3年生になると、専門家、実務家を招聘して就職のためのガイダンスやセミナーを実施し、夏休みにインターンシップで企業実務を体験します。4年生では卒業・就職の前にフォローアップ講座を開催しています。

■ 就職支援プログラム



■ 就職支援ガイダンス

インターンシップ・就職活動等に向けて、専門家や企業の方を招きガイダンスを開催します。



- 就職活動のノウハウ
- ビジネスマナー講座
- 企業選びと分析
- 面接の受け方
- 企業の人事担当者による講演
- 先輩による就職活動体験談
- 卒業生との懇談会
- 公務員ガイダンス



卒業生による講演

■ 先輩・卒業生との交流

経済学部では、就職活動等の不安や課題に対して、就職活動を終えた先輩の話を聞いたり、卒業生と懇談する場を設けています。

■ 個別指導・相談

経済学部では、6名の就職指導教員をはじめゼミナール指導教員と事務スタッフが就職指導と支援活動を行います。いつでも気軽に相談できます。

■ フォローアップ

就職が内定した学生を対象に、社会人としての心構えやマナーなど、フォローアップ講座を開催しています。さらに経済学部には「越嶺会」（経済学部同窓会）があり、卒業後も活発な交流活動をしています。

インターンシップ

インターンシップとは、学生が在学中に実習・研修的な就業体験を行う制度です。インターンシップの体験先は主に「富山県インターンシップ推進協議会」による募集企業です。経済学部では、インターンシップ向けの事前・事後研修を実施しています。

インターンシップの経験を通して現実の社会を体験し、大学で学修してきたことが生かせるかどうかを考え、その

後の学修目標を見直し、職業人として必要な能力を身につけていくための契機となることが期待されています。

インターンシップの主な受け入れ先

北陸銀行、今村証券、三井住友海上、黒田化学、コマツ NTC、YKK AP、アイリスオーヤマ、北陸コカ・コーラボトリング、日本海ガス、北陸電力、インテック、富山テレビ、富山県庁、金沢市役所、富山労働局、富山地方裁判所など

卒業生の主な就職先

Employment 

※企業等は業種別に50音→アルファベットの順に掲載してあります。

※2024年度卒業生までの実績となります。

金融

- 【銀行】 静岡、十六、富山、富山第一、八十二、福井、北陸、三菱UFJ など
- 【信用金庫】 岐阜、高岡、富山、長野、のと共栄、はくさん など
- 【証券】 アイザワ、今村、岡三、ほくほくTT など
- 【保険】 アクサ損害、かんぽ生命、共栄火災海上、ソニー損害、第一生命、東京海上日動火災、日新火災海上 など
- 【その他】 日本政策金融公庫、農林中央金庫、NTTファイナンス など

製造

- 【鉄鋼業、非鉄金属・金属製品製造業】
小松ウオール工業、三協立山、シーケー金属、CKサンエツ、NSK富山、YKK、YKKAP など
- 【電気部品・情報通信機械器具製造業】
京セラ、バッファロー、福井村田製作所、北陸電気工業、北陸電機製造 など
- 【汎用・生産用・業務用機械器具製造業】
キタムラ機械、澁谷工業、スギノマシン、不二越 など
- 【その他製造業】
サクラボックス、中越パルプ工業、テイカ製菓、陽進堂ホールディングス など

流通

- 【卸売】 アリタ、岡谷鋼機、興和江守、進和、田島木材、富木医療器、ファイネス、松村物産、三谷産業 など
- 【小売】 アルビス、イオンリテール、クスリのアオキ、ゲンキー、コメリ、品川グループ、トヨタカローラ富山、ニトリ、バローホールディングス、文苑堂書店、メガネのハラダ など

エネルギー・運輸・郵便・建設・不動産・印刷・出版

中国電力、日本海ガス絆ホールディングス、北陸電気保安協会、北陸電力、エネアーク中部、サカイ引越センター、トーヨークリエイト、トナミ運輸、日本郵便、黒部峡谷鉄道、名古屋鉄道、IRいしかわ鉄道、JR東日本、アルスホーム、石友ホーム、正栄産業、セキスイハイム中部、タカノホーム、リプライス、タイヨーパッケージ、中央出版ホールディングス など

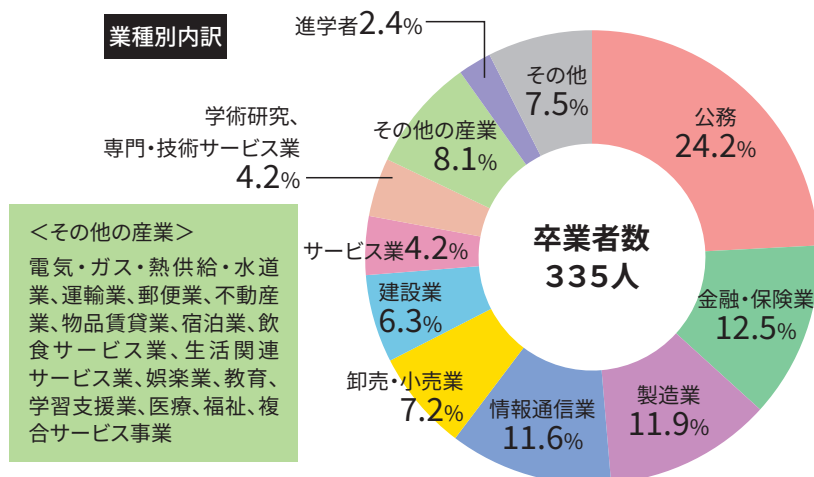
マスコミ・情報・通信、その他サービス

北国新聞社、北日本新聞社、北日本放送、富山テレビ放送、アスプロコミュニケーションズ、石川コンピュータ・センター、インテック、カーネル・ソフト・エンジニアリング、システムサポート、システムリサーチ、ドコモCS北陸、トヨタシステムズ、日本オープンシステムズ、北銀ソフトウェア、北陸コンピュータ・サービス、北陸通信ネットワーク、NTTデータ北陸、PFU、アイザック、むげんのわグループ、セコム、会計事務所、税理士事務所、生活協同組合、農業協同組合、日本赤十字社 など

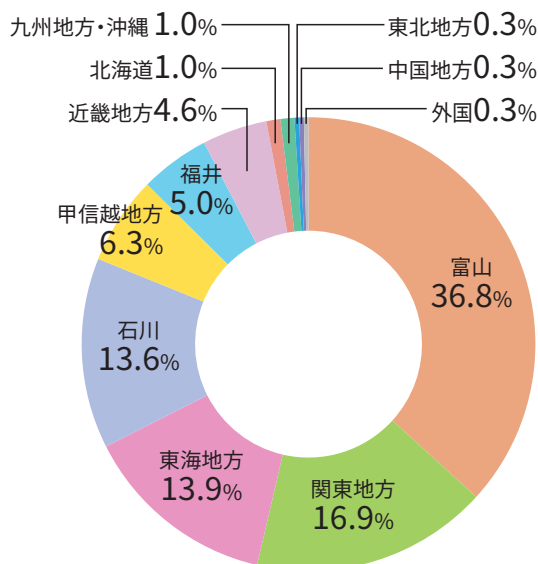
官公庁、各種団体

- 厚生労働省、国土交通省、財務省、農林水産省、防衛省、法務省、国税庁、検察庁 など
- 【都道府県庁】 愛知、石川、神奈川、岐阜、群馬、埼玉、滋賀、静岡、栃木、富山、長野、新潟、福井、三重 など
- 【市役所等】 上田、加賀、金沢、かほく、岐阜、高岡、砺波、富山、長野、名古屋、南砺、能美、氷見、福井、松本 など
- 【警察】 中部管区警察局、愛知県、石川県、富山県、長野県、福井県など警察本部
- 【その他】 会計検査院、公立大学法人、国立大学法人、商工会議所、消防局、地方裁判所、日本年金機構 など

■ 多彩な進路 (2024年度卒業生)



地域別内訳



Q1

経済学部の良いところは？

- 経済学や経営学、法学などさまざまな分野を学ぶことができ、他の学部よりも自分にあてはまる時間が多いので、自分の学びたいことを勉強できます。
- 文理どちらもの得意分野を生かせるところです。

● 経済学部の良いところは、経済、経営、法の幅広い分野に触れられることです。1年次ではそれぞれの分野を学び、2年次以降も自分の専攻以外の講義を受けられる点が魅力です。

● 経済の動向や市場の動向を学ぶことができ、実社会の問題解決に役立つ知識を身につけられます。

A



Q2

経済学部入学の動機は何ですか？

● 家族が自営業をしているので、ビジネスにすごい興味がありました。実際の基礎的な考え方や理論などを勉強することで、自分も将来経営者になれるかなと思い、経済学部決めました。

● 高校で学んだ経済の知識をさらに深め、特に興味があった簿記や地域経済を学びたいと思ったからです。

A

● 経済学、経営学、法学の3つの分野について学ぶことができるからです。また、就職の選択肢の幅が広いので、入学後に様々な学修をしてじっくり進路を考えることができるといったからです。

● 以前から法律に興味があり、法学を学びたいと考えていたのですが、大学卒業後のキャリアパスまではまだ考えていなかったため、コース選択の幅が広い富山大学の経済学部を志望しました。また、IT分野にも興味があり、経済学部にはデータサイエンスを学べるカリキュラムがあることを知り、学びの幅を広げる点でも魅力を感じました。

Q3

高校生活と大学生活の違いは何ですか？

● 大学生活は高校生活と比べて、自由度が格段に高いことが大きな違いです。時間割を自分で決められるため、大学での過ごし方も千差万別です。自由な時間が増える一方で、自己管理が求められるようになります。より専門的な知識を学べる環境であるため、自分の興味のある分野を深めながら、将来につながる力を養うことができる点が大学生活の魅力だと感じています。

● 時間割を自分で決められるので、学びたい分野を主体的に選択することができます。課外活動やアルバイトなどとのスケジュール調整も容易にできます。

● 時間に余裕があるので、自分のやりたいことに挑戦できるのが大きな違いだと思います。

A

● 高校は目標が与えられますが、大学は目標設定が自己責任となり、自由度が高い分責任も増します。



A

経済学部生へ

知りたい!聞きたい!

- 将来は県庁や市役所職員のような公務員を目指しており、社会に貢献したいです。

- 貿易論の授業を履修したことをきっかけに、将来、海外営業担や海外での貿易関連の仕事に携わりたいと考えるようになりました。

Q4

あなたは自分の
将来設計を
どのように
考えていますか?

A

- 大学のデータサイエンスの講義を受けたことをきっかけに、IT分野に対して興味を持つようになりました。将来的には、システムエンジニアとして、人々が安心して生活できる社会の基盤を支える仕事に携わりたいと考えています。

- 1,2年次は講義やゼミでの活動に集中していたので、3年次からは業界・企業研究をスタートさせて、自分の興味のある分野の企業に就職したいと考えています。

Q5

部活・サークルは
楽しいですか?

- 学部を超えて趣味を共有できたり、人脈も広がるのでとても楽しいです。

- 他学年や他学部の人と関わる良い機会になり、人脈を広げることができます。

A

- 大学にはさまざまな種類のサークルがあり、とても楽しいです。私は国際交流サークルに所属しており、多くの留学生と交流したり、さまざまな国の料理や文化に触れたりする機会があります。自分に合ったサークルに入ること、楽しい経験がたくさんできています。

- 大学の部活動やサークル活動は、とても楽しく充実したものだと感じています。部活動に所属する人は意識が高く、互いに切磋琢磨できる環境があるため、自分自身の成長にもつながります。また、部活やサークルを通じて他大学の学生とも交流する機会が増え、人脈が広がることも魅力の一つです。一生懸命取り組んだ経験は、就職活動においても大きな強みとなり、自信を持って自分をアピールできる材料にもなります。



Q6

後輩に向けての
メッセージ

- コミュニケーションが一番大事なので留学したいと考えている人には日頃から留学先の言語を使用した会話を心掛けてほしい。

- 大学生活は、高校生のときに想像していた以上に楽しく、充実したものです。勉強や部活、アルバイトなど、何か一つでも熱中できることを見つけることが、より充実した大学生活を送るための鍵だと思います。経済学部では、幅広い分野の学びに触れることができ、入学後に自分の専門を決めることができるため、柔軟に進路を考えることができます。さまざまなことに挑戦し、自分の可能性を広げる大学生活を楽しんでください!

A

- 経済学部は、さまざまな分野を勉強できるので、何を専攻したいか悩んでいる人にはおすすめです。

- 大学は専門的な授業に加えて、サークルやアルバイトなど、自分のやりたいことを自由に楽しむことができます。受験勉強は大変だと思いますが、その先には充実した大学生活が待っています。ぜひ頑張ってください!



取得できる資格

Qualification 



社会調査士

社会調査士とは、社会調査の知識や技術を用いて、世論や市場動向、社会事象等をとらえる能力を持つ調査の専門家のことです。所定の単位を修得することによって、一般社団法人 社会調査協会 (<https://jasr.or.jp/>) が認定する資格です。



社会調査協会

施設案内

Facility Information 



■ 演習室



■ 講義室

経済学部では授業で使用する教室として講義室と演習室があります。講義室は約100～300人程度収容することができ、大人数の授業を行うときに使用します。演習室は約10～20人程度収容することができ、少人数の授業を行うときに使用します。



■ 学生コンピュータ室

経済学部内にある実習室で、経済学部生が学べき情報処理に関する技術を身につけるための設備が整えてあります。コンピュータに関する講義及びゼミナールで使用するほかに、個人の自習にも開放しています。



■ 学部資料室

経済学部設置されており、経済学・経営学・法学・社会学など社会科学の広い分野にわたる学術雑誌、統計書、白書、環日本海地域や北陸地域関連の資料を所蔵し、教員・学生の閲覧、貸出に供しています。



■ 学生控室

経済学部生・留学生に各控室が設置されており、授業の合間の休憩などに利用できます。また学生控室では就職ガイダンスやインターンシップ情報などの就職支援の情報を閲覧することができます。



入学者受入れの方針

経済学部では、社会科学の分野に興味・関心を持ち、次のような能力を身に付けて積極的に地域・国際社会に貢献する意欲がある人材を求める。

- 問題解決能力や創造力
- 幅広い知識や専門的知識の修得
- データサイエンスの知識・技術の活用力
- 他者及び多様な文化を持つ者とのコミュニケーション能力

■ 入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

【一般選抜（前期日程）】

- 大学入学共通テストでは、高等学校卒業レベルの理解力を備えた人を選抜する。
本学では「英語」又は「数学」を課す。「英語」では、英文の理解力と英語による表現力を、「数学」では、データサイエンスを学ぶための数理的・論理的思考力を評価する。

【一般選抜（後期日程）】

- 大学入学共通テストでは、高等学校卒業レベルの理解力を備えた人を選抜する。
本学では「総合問題」を課し、社会科学的思考力と文章表現力を評価する。

【学校推薦型選抜Ⅰ、帰国生徒選抜、社会人選抜】

- 本学では「総合問題」を課し、社会科学的思考力及び文章表現力を評価する。また、「面接」を課し、社会問題への関心度、表現力、積極性及び判断力を評価する。

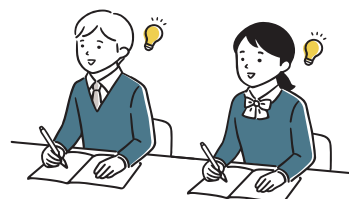
【私費外国人留学生選抜】

- 日本留学試験では、日本語能力、論理的思考力及び数学の基礎学力を評価する。
本学では「小論文」を課し、社会科学的思考力及び文章表現力を評価する。また、「面接」を課し、社会問題への関心度、表現力、積極性及び判断力を評価する。

■ 入学前に学習すべきこと

高等学校までに学ぶ国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語について、十分な基礎学力を身に付けておくこと。

更に、創造力、責任感、コミュニケーション能力及び問題発見能力を身に付けておくこと。



募集人数（2026年度）

学科	入学定員	一般選抜		特別選抜			
		前期日程	後期日程	学校推薦型選抜Ⅰ		社会人選抜	帰国生徒選抜
				A推薦	B推薦		
経済経営	335人	229人	30人	38人	38人	若干名	若干名

入試に関する問い合わせ先

〒930-8555

富山市五福3190（五福キャンパス）

- 富山大学学務部入試課
TEL.076-445-6100

- 富山大学人社系学務課経済学部事務室（入試担当）
TEL.076-445-6408

富山大学入試情報のウェブサイト

<https://www.u-toyama.ac.jp/admission/>



アクセス



●詳しくはホームページでご確認ください。

【東京から】・羽田空港から富山空港へ(約1時間)
・北陸新幹線でJR富山駅へ(約2時間10分)

【大阪から】・JR大阪駅からJR敦賀駅へ
北陸新幹線に乗り換え(約3時間)
・名神高速道路～北陸自動車道～富山I.C.

【名古屋から】・JR名古屋駅からJR敦賀駅へ
北陸新幹線に乗り換え(約3時間20分)
・名神高速道路～東海北陸自動車道～
北陸自動車道～富山I.C.

【北海道から】・札幌・新千歳空港から富山空港へ
(約1時間30分)

五福キャンパス & 杉谷キャンパス



【富山駅前から五福キャンパスへ】
・市内電車:「富山大学前」行き、「富山大学前」下車(約15分)
・路線バス:「富山大学前経由」(4番乗り場)、
「富山大学前」下車(約20分)

【富山駅前から杉谷キャンパスへ】
・路線バス:「富山大学附属病院循環」(4番乗り場)、
「富山大学附属病院」下車(約30分)

※五福キャンパス内の外来専用駐車場が手狭なため
ご来学にあたっては、なるべく公共の交通機関等
をご利用くださいますようお願いいたします。

※五福キャンパス:人文学部、教育学部、経済学部、
理学部、工学部、都市デザイン学部

※杉谷キャンパス:医学部、薬学部、
富山大学附属病院、和漢医薬学総合研究所

※高岡キャンパス:芸術文化学部

※五箇地区:富山大学教育学部附属学校園

※寺町地区:国際交流会館、新樹寮



Live & Learn in Toyama.

富山で学ぶ。富山大学で学ぶ。

表紙写真:「立山連峰と富山市街地」

撮影:イナガキヤスト



経済学部ウェブサイト:

<https://www.eco.u-toyama.ac.jp>



富山大学経済学部

〒930-8555 富山県富山市五福3190 Tel. 076-445-6408

E-mail: keikyomu@adm.u-toyama.ac.jp

※掲載情報は2025年4月現在のものです。最新情報はWebサイトにてご確認ください。

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

